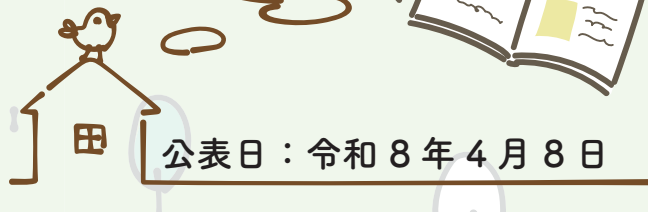


COMPASS 発達支援センター 枚方 事業所における自己評価結果(公表)

公表日：令和8年4月8日



	チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点	
環境・運営・体制整備	1 訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	3		COMPASSの教材を使用しておりません。状況により支援で使用する課題等を準備させていただき、情報共有に努めております。		
	2 利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	3		国の基準では、1つの事業所に児童発達支援管理責任者・管理者を1名以上配置し、訪問支援員が1人以上配置と定められております。COMPASSでは資格や経験等を考慮して訪問支援員を配置しております。		
業務改善	3 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	3		毎日、サービス提供前に職員が集まり支援について話し合う時間を設けております。また、定期的に評価や課題分析、業務改善について話し合いをおこない、共通理解に努めております。		
	4 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3		保護者様からいただいたご意見をもとに職員間で共有し、今後の改善に努めてまいります。		
	5 従業者の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3		毎日、職員で打ち合わせをおこない意見や疑問を共有し、必要に応じて業務の見直しをおこなっております。		
	6 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		3	現時点では第三者評価は実施できておりません。	第三者による外部評価については今後の課題として検討してまいります。	
	7 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	3		定期的な研修、動画視聴、勉強会等で資質の向上に努めております。		
適切な支援の提供	8 個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	3		保護者様、訪問先の先生からもお話を伺い、課題を明確に捉えた後、職員で共有し意見を出し合い、客観的に分析したうえで支援計画を作成しております。		
	9 保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	3		保護者様、訪問先の先生からもお話を伺い、課題を明確に捉えた後、職員で共有し意見を出し合い、客観的に分析したうえで支援計画を作成しております。		
	10 保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	3		保護者様、訪問先の先生からもお話を伺い、課題を明確に捉えた後、職員で共有し意見を出し合い、客観的に分析したうえで支援計画を作成しております。		
	11 保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	3		職員全体に周知し、目標に沿った支援を設定しております。毎日話し合いをおこない、日々の支援を提供しております。		
	12 子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	3		標準化されたアセスメントツールを用いて聞き取りをおこない、児童の特徴や状況を把握しております。		
	13 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	3		保育所等訪問支援ガイドラインを遵守しております。児童の特性にあわせた項目を選択し、必要な具体的支援内容を設定しております。		
	14 保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	3		職員全体に周知し、目標に沿った支援を設定しております。毎日話し合いをおこない、日々の支援を提供しております。		
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	3		支援開始前には必ず職員間で話し合いをおこない、支援内容等についてを確認し、訪問支援がおこなえるよう努めております。		
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3		支援後、成功点・工夫点・気になる点を出し合い、次回利用時に活かせるよう取り組んでおります。勤務や業務の都合により参加できない職員へは共有や連絡帳を活用して共有できるように工夫しております。		
	17 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	3		訪問先の理念や支援手法を尊重し、活動の妨げにならないよう努めております。		
	18 毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	3		チェックシートを活用して訪問の様子や振り返り、課題等を記録し、より良い支援につなげられるように努めております。		
	19 定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	3		定期的なモニタリングや保護者様からの相談・日々の会話をもとにご要望を把握し、児童の状況や支援見直しの必要性を検討しております。		
	関係機関や保護者との連携	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	3		相談支援事業所が機能していないケースもあり、セルフプランで受給者証を取得される方が多いため、担当者会議は少ないですが、状況に精通した職員が参画し、必要に応じて関係機関との情報共有に努めております。	
		21 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3		必要に応じて関係機関との連携に努めております。訪問時などに先生方とお話することで、連携を図って支援をおこなうよう努めております。	
		22 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	3		保護者様を通じて情報を発信し、必要に応じて関係機関の先生方と連携をとっております。	
		23 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	3		必要に応じて専門機関等に助言を受けております。外部研修については現時点ではおこなっておりません。	外部研修について、今後の課題として検討してまいります。
		24 (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。		3	感染予防対策以降、外部への参加は実施できておりません。	今後は必要に応じて、自立支援協議会への参加を検討してまいります。
		25 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	3		支援後、家族支援時などに利用児童の様子や状況、課題など共通理解につなげられるよう努めております。	
		26 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(バレンタイン・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		3	現時点では、保護者様等が参加できる研修等の機会を設けることはできておりませんが、ご相談をいただいた際は、必要に応じて時間を設け、個々の状況に応じた助言をおこなっております。	今後は保護者様のご意向をふまえ、必要に応じて開催の検討をおこなってまいります。
保護者等への説明等	27 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	3		契約時に運営規定、利用者負担等について丁寧な説明に努めております。また、質問や不明な点がないかなどを確認しながら進めております。		
	28 訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	3		訪問支援前のご挨拶時に適切な説明をおこない、ご理解いただけるように努めております。		
	29 保育所等訪問支援計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	3		面談・アセスメントにて保護者様のニーズや課題を把握後、職員で共有・意見交換し、客観的に分析して支援計画を作成しております。計画の見直しはご要望に応じてその都度おこなうことが可能です。		
	30 「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	3		保護者様とお話の中でガイドラインに沿って支援計画を立て、ご意向や課題に相違がないかを確認し、十分な説明のうえ同意を得ております。		
	31 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言や支援を行っているか。	3		連絡帳・電話対応・家庭訪問など保護者様とのコミュニケーションツールを活用して助言に努めております。		
	32 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		3	感染予防や保護者様の就業状況の観点から、開催は控えております。	今後は保護者様のご意向をふまえ、必要に応じて開催の検討をおこなってまいります。	
	33 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	3		保護者様からの申し入れやご相談には、職員全体で周知し、状況説明と可能な範囲での対応を迅速かつ丁寧におこなうように努めております。		
	34 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	3		季節ごとのCOMPASSだよりや毎月の事業所だよりを発行し、公式ウェブサイトにて活動内容や児童の成長について報告しております。		
	35 個人情報の取扱いに十分留意しているか。	3		個人情報の使用や使用後の処理、保管については細心の注意を払い、鍵付きの書庫にて厳重に保管しております。		
	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	3		口頭だけでなく、書面や提示物など可能な限りの手段を用いて情報を伝達し、保護者様にわかりやすい説明を心がけております。		
訪問先施設への説明等	37 訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	3		ご相談等があった際は丁寧な対応を心がけ、必要な助言ができるように努めております。		
	38 保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	3		支援実施後にお時間をいただきながら情報共有をおこなっております。難しい場合は身体にて情報共有に努めております。		
	39 保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	3		支援実施後にお電話やご家庭へ訪問し、適切に情報共有をおこなえるように努めております。		
	40 個人情報の取扱いに十分留意しているか。	3		個人情報の使用や使用後の処理、保管については細心の注意を払い、鍵付きの書庫にて厳重に保管しております。		
	41 訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	3		訪問先の先生方と信頼関係が築けるように努めております。また相談があった際には必要に応じて助言をおこなっております。		
非常時等の対応	42 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	3		各種マニュアルを策定し、事業所玄関に見やすしく掲示・周知しております。感染症対応は流行時期に応じてシミュレーションをおこない、防災訓練は定期的にさまざまな状況を想定して実施しております。		
	43 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	3		ガイドラインに基づいた安全計画を作成し、定期的な研修や訓練を実施しております。安全管理については全職員で共通理解のうえ支援をおこなっております。		
	44 ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	3		ヒヤリハットは気づきと危険予防に重要と位置づけ、社内統一の様式を使用し報告書の作成・保管をおこない、標準化に努めております。		
	45 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	3		定期的な研修と職員のセルフチェックをおこない、虐待防止マニュアルに沿って適切な対応に努めております。		
	46 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	3		利用契約書に身体拘束の禁止を記載しており、生命または身体を保護するためにやむを得ず身体拘束をおこなう場合は、保護者様の了解を得るようしております。		

